

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
 ルネサス エレクトロニクス株式会社
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A185A/J	Rev.	第1版
題名	RX62Nグループ、RX621グループ、RX62Tグループ、RX62Gグループ フラッシュメモリのP/Eサスペンドコマンドに関する誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	RX62Nグループ、RX621グループ、 RX62Tグループ、RX62Gグループ	対象ロット等	関連資料	RX62Nグループ、RX621グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.40 (R01UH0033JJ0140) RX62Tグループ、RX62Gグループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.00 (R01UH0034JJ0200)	
		全ロット			

上記適用製品のユーザーズマニュアル ハードウェア編のROM (コード格納用フラッシュメモリ)章において、SUSRDY ビットの説明、および P/E サスペンドコマンドのフローチャートに誤記がありましたので訂正いたします。
 なお、ページ番号、章番号などはRX62Nグループ、RX621グループを例に記載しています。RX62Tグループ、RX62Gグループのページ番号、章番号などにつきましては、最終ページの表を参照してください。

• Page 1748 of 1977

「38.2.5 フラッシュステータスレジスタ 0 (FSTATR0)」において、SUSRDY ビットの「“0”になる条件」に条件が不足していましたので、以下のとおり訂正いたします。

【変更前】

["0" になる条件]

- P/E サスペンドコマンドを受け付けた
- 書き込み/消去処理中に、コマンドロック状態に遷移した

【変更後】

["0" になる条件]

- P/E サスペンドコマンドを受け付けた
- 書き込み/消去処理中に、コマンドロック状態に遷移した
- **書き込み/消去処理が終了した**

• Page 1784 of 1977

「図 38.19 書き込み/消去のサスペンド方法」に示すフローでは、SUSRDY ビットを確認する前に書き込み/消去処理が終了していた場合に、この確認ループを抜けることができなくなります。

そのため、以下のとおりタイムアウト処理と、FRDY ビットが“1”であった場合の中断処理を追加いたします。

【変更前】

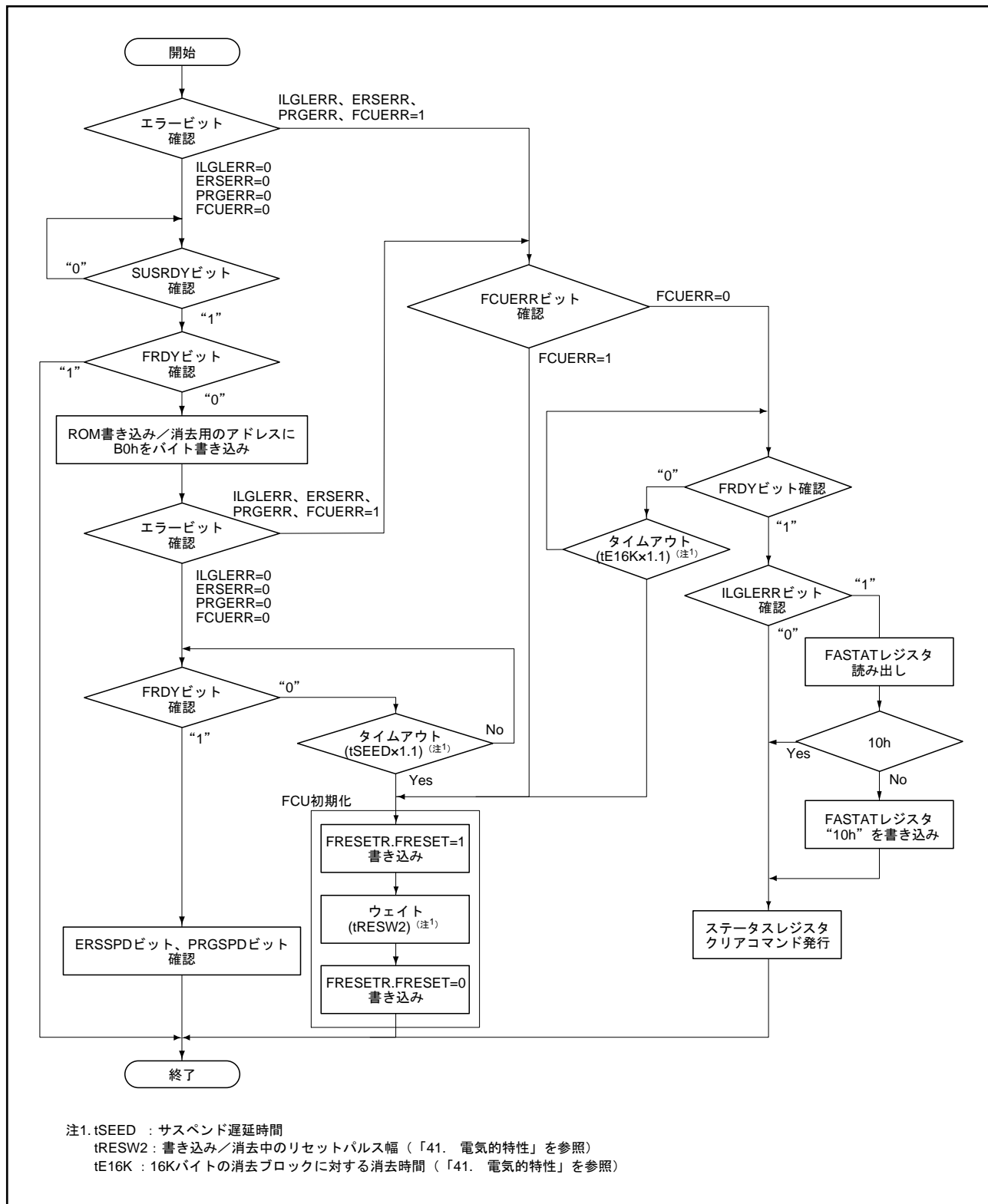
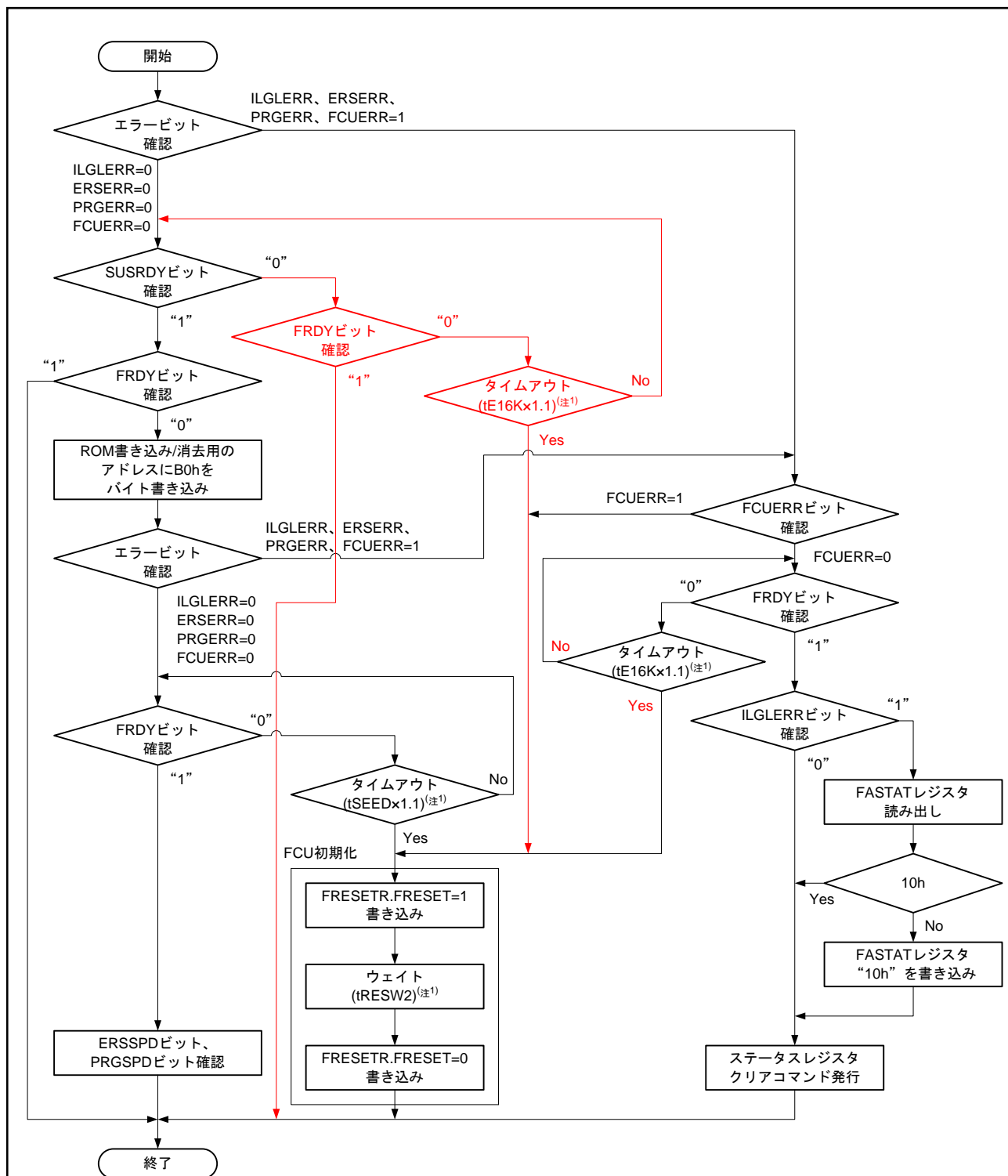


図 38.19 書き込み／消去のサスペンド方法

【変更後】



注1. tSEED : サスペンド遅延時間
 tFCUR : 書き込み/消去中のリセットパルス幅 (「41. 電気的特性」を参照)
 tE16K : 16Kバイトの消去ブロックに対する消去時間 (「41. 電気的特性」を参照)

図 38.19 書き込み/消去のサスペンド方法

【関連資料】

グループ	関連資料	管理番号	ページ	番号
RX62N RX621	RX62Nグループ、RX621グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.40	R01UH0033JJ0140	Page 1748 of 1977 Page 1784 of 1977	38.2.5 図 38.19
RX62T RX62G	RX62Tグループ、RX62Gグループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.00	R01UH0034JJ0200	Page 1336 of 1500 Page 1373 of 1500	31.2.5 図 31.19

以上